

平成24年3月29日

新潟駅付近連続立体交差事業の工程見直しとその対応について

JR東日本とともに進めてきた工程精査作業が終わり、その結果を受けて、新潟駅周辺整備事業について、新たな整備目標に向けて取り組みます。

●工程見直し結果

これまでの用地取得の経過や工事の進捗を踏まえ、工程を見直しました。

- 高架全面開業 (当初)平成27年度 ⇒ (見直し後)平成33年度
- 高架暫定開業 (当初)平成25年度 ⇒ (見直し後)平成30年度

新潟駅：高架ホーム3面4線供用、新幹線と在来線の同一ホーム供用
越後線：高架完成、信越・白新線：高架2線分完成
米山・天神尾踏切：撤去、(都)新潟鳥屋野線(八千代橋から北越高校方面)：供用

※主な要因 用地買収に時間を要したことなどによる仮線化の遅れ、及び現場条件を反映し詳細設計を進めてきた結果、所要の時間が増加したこと

●新潟駅周辺整備事業における早期効果発現への取り組み

万代広場などの整備手順の見直しを行い事業効果の早期発現を目指す。

目 標	取り組み	内 容	目標年度 (平成)
万代広場 早期整備	部分整備	BRT 第1期導入に合わせた部分整備	26年度
	完 成	高架全面開業後2～3年の早期完成を目指す	35年度頃
基幹公共 交通軸 早期形成	駅 南 側 への 整備推進	走行空間の確保に向けた取り組みを段階的に進め、その状況に応じて高架下交通広場の供用を待たずに BRT の車両の走行を検討	26年度～ 30年代前半
	軸の連結	高架下交通広場の供用による新交通システムの南北一体化	34年度頃
地区課題 の 解 消	利 便 性 の 向 上	高架化を待たずに幹線道路の部分整備に着手	24年度～
		白山駅の南北自由通路・新駅舎の供用	25年度
		白山駅前広場の BRT に対応した部分整備	26年度

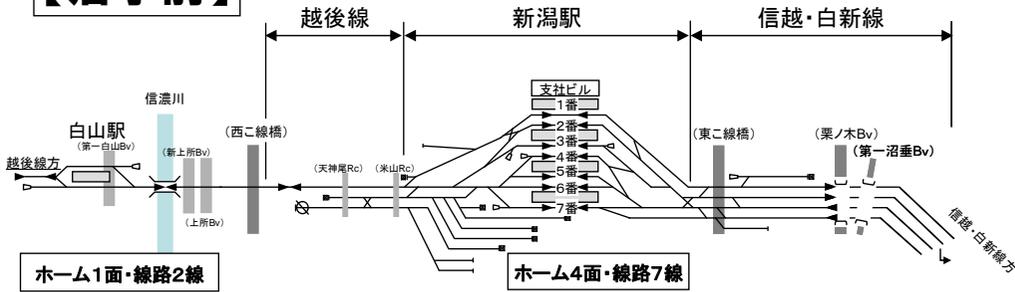
お問い合わせ先

新潟市新潟駅周辺整備事務所

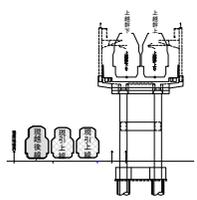
電話025-245-1260

新潟駅付近連続立体交差事業（概略ステップ図）

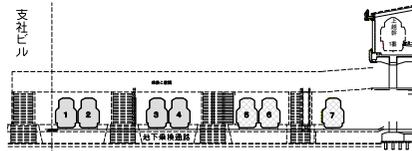
【着手前】



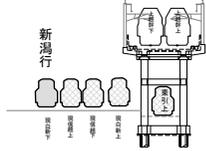
A-A'断面図(越後線)



B-B'断面図(新潟駅)

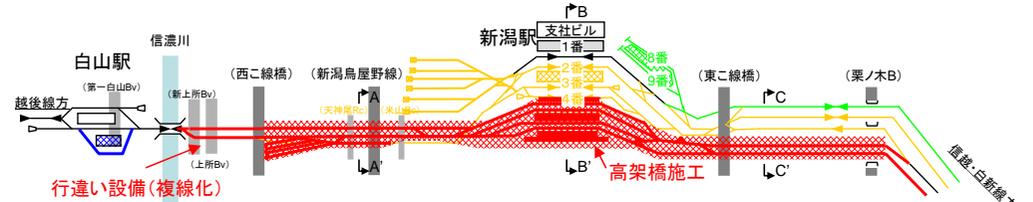


C-C'断面図(信越・白新線)

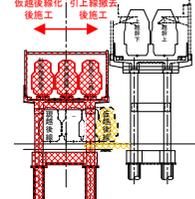


②高架暫定開業 平成30年度

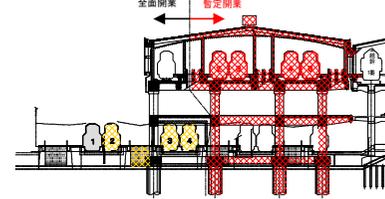
(当初:平成25年度)



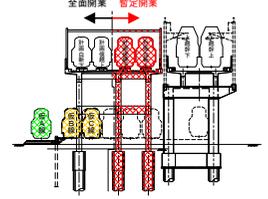
A-A'断面図(越後線)



B-B'断面図(新潟駅)



C-C'断面図(信越・白新線)

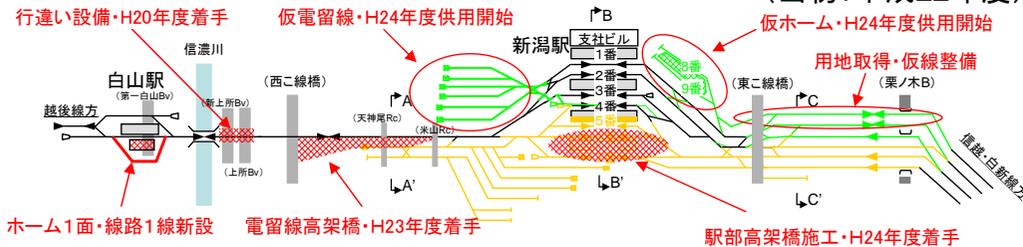


越後線仮線化
○新幹線側の高架施工後、高架下に仮線化
⇒現越後線側の高架施工

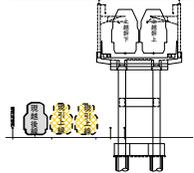
- 高架ホーム3面・高架線路4線運行、同一ホーム供用
- 信越・白新線高架2線完成
- 越後線高架橋・行違い設備(越後線複線化)完了
- 天神尾・米山踏切撤去、関連道路整備(越後線方)

①新潟駅仮ホーム供用及び信越・白新線仮線化 平成25年度

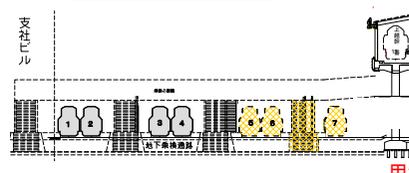
(当初:平成22年度)



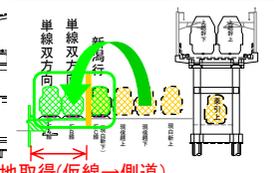
A-A'断面図(越後線)



B-B'断面図(新潟駅)



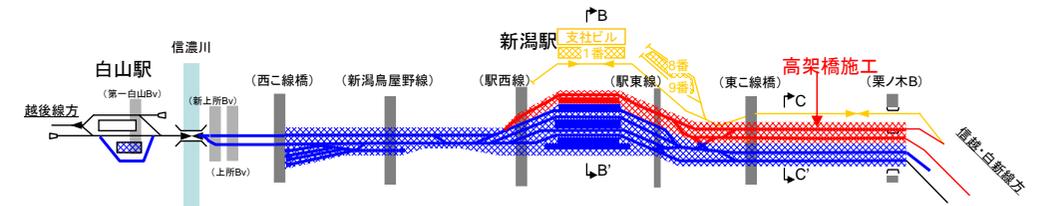
C-C'断面図(信越・白新線)



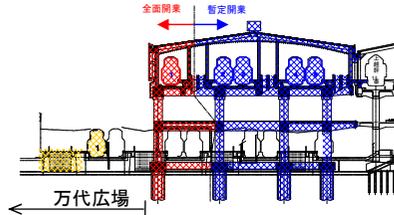
- 新潟駅仮ホーム供用(平成24年度)
- 信越・白新線仮線整備、仮線3線化
- 白山駅ホーム2面・線路3線運行

③高架全面開業 平成33年度

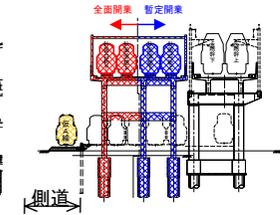
(当初:平成27年度)



B-B'断面図(新潟駅)



C-C'断面図(信越・白新線)



- 高架ホーム3面・高架線路5線運行
- 信越・白新線高架完成
- 万代広場拡張整備、高架下交通広場整備
- 関連道路(駅東線高架下部、東跨線橋地平化など)整備

凡例

現在線	—
仮線	—
撤去	—
新設(前回)	—
新設(今回)	—

新潟駅周辺整備関連道路 整備目標



- : 供用
- : 事業中
- : 連立関連道路 (現道)
- : 既存道路